

# ジーラスタ®皮下注3.6mgボディーポッドの装着方法

## 準備

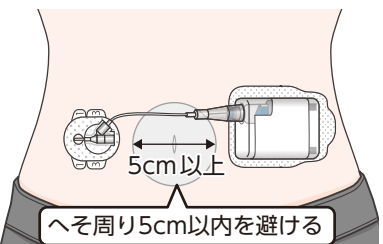
- ①使用する30分前にデバイスを冷蔵庫から取り出す
- ②デバイスの投与に必要なものを用意する

- デバイス
- 取扱説明書
- 他ご準備いただくもの
  - ・アルコール綿
  - ・生理食塩液入りシリンジ
  - ・時計
  - ・患者さん用リーフレット
  - ・返却用袋

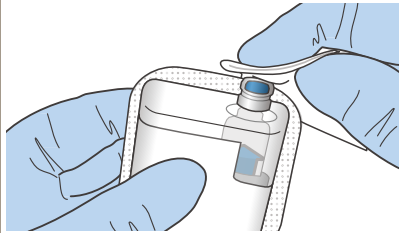
- ③デバイスの箱を開け、中身を取り出し、包装を開ける
- ④手袋を着用する
- ⑤本体・穿刺部を包装から取り出し、本体・穿刺部に破損やひびがないこと、本体の表示ランプが点灯・点滅していないこと、薬液が無色透明で異物がないことを確認する

## 穿刺部の選択

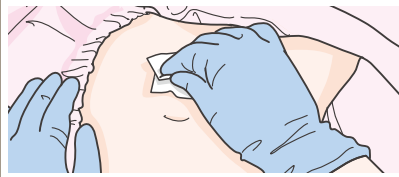
- ①患者さんの腹部を出し、おおよその穿刺部位と本体の装着部位を決める



- ②本体接続部をアルコール綿で消毒する

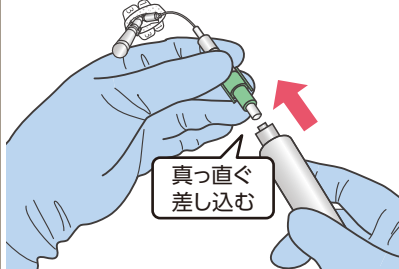


- ③穿刺部位と本体装着部位周辺をアルコール綿で消毒し、皮膚を乾かす

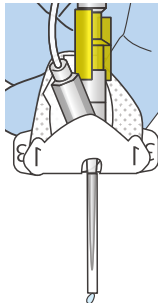


## 穿刺部の留置

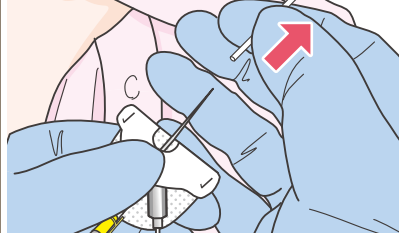
- ①生理食塩液が入ったシリンジと接続する



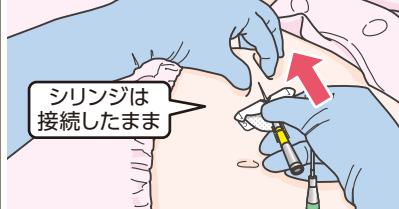
- ②穿刺部のプライミングを行う



- ③穿刺部のプロテクタを取り外す



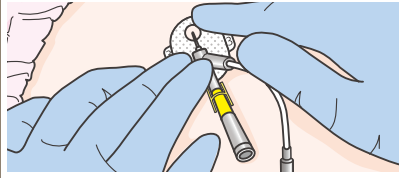
- ④皮膚をつまみ20°~45°の角度で穿刺する



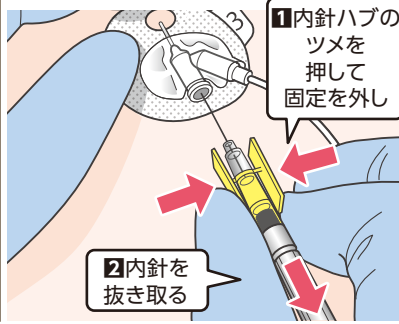
- ⑤穿刺後、カテーテルハブへ血液が流入していないことを確認する

## 穿刺部の固定

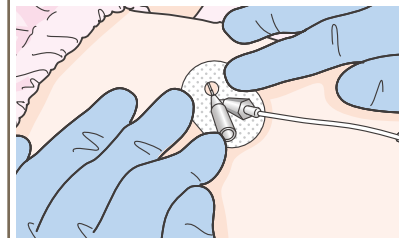
- ①穿刺部側の1の剥離紙をはがし、貼付テープを貼る



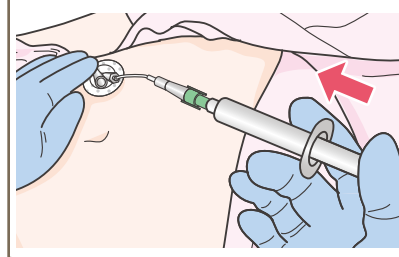
- ②内針を抜き取る



- ③穿刺部側の3の剥離紙をはがし、貼付テープを貼る



- ④約0.5mLの生理食塩液でカテーテル内を洗浄する

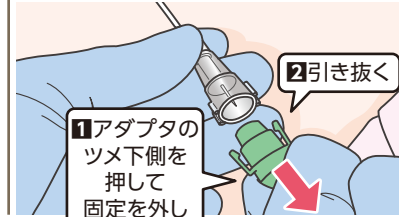


## 本体の電源起動・装着

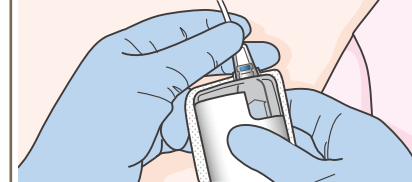
- ①電源ボタンを1秒以上長押しして、本体を起動し、起動時刻を確認する



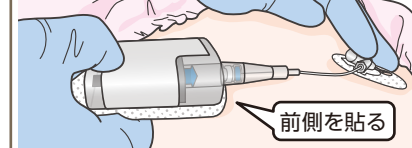
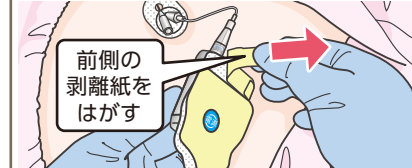
- ②穿刺部のコネクタから生理食塩液入りのシリンジを、アダプタごと取り外す



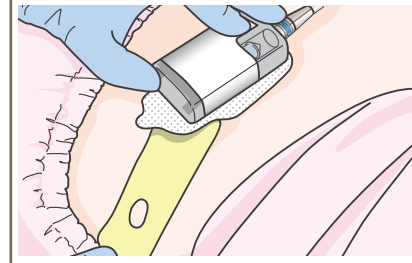
- ③本体を穿刺部に接続する  
※接続後は外せません



- ④本体の前側を貼付する



- ⑤後ろ側を貼付し、本体を装着する



## 装着完了

- ①患者さん用リーフレットに各種日時を記載し、返却用袋とともに患者さんへ渡す

